



スポーツ推進のめざす姿（成果目標）
 市民は、する・みる・ささえるのさまざまな関わり方でスポーツを楽しんでいる

スポーツ推進の方向性
 ・「する」「みる」「ささえる」のさらなる推進
 ・スポーツの力を地域の活性化やまちづくりに役立てる

目標達成のための成果指標

| 成果指標 | 基準値 | 目標値 |
|------------------------------------|-------|-------|
| | 2023年 | 2029年 |
| 日常的に（週1回以上）運動・スポーツをしている市民の割合 | 54.5% | 60.0% |
| 「する」「みる」「ささえる」のいずれかでスポーツに関わった市民の割合 | — | 85.0% |

（参考）現成果指標

| 成果指標 | 基準値 | 目標値 |
|------------------------------|-------|-------|
| | 2018年 | 2024年 |
| 日常的に（週1回以上）運動・スポーツをしている市民の割合 | 50.6% | 60.0% |
| 運動やスポーツが好きな小中学生の割合 | 88.3% | 95.0% |

第5回審議事項（7/8） 課題整理

「する」スポーツの推進

- ①スポーツをする機会と環境の創出（特に、女性・障がい者、働く世代や子育て世代のスポーツ実施率が低い）
- ②多種多様なスポーツへの関心の高まりのなか、アーバンスポーツなど新しいスポーツに対する理解の不足、専門的に練習する場所・施設の不足
- ③部活動の地域移行に伴う受け皿が整っていない
- ④他分野との連携の推進（スポーツ×健康など）
- ⑤プロスポーツチームの活用促進

「みる」スポーツの推進

- ①スポーツの魅力伝える情報発信が不足している。
- ②トップレベルの選手等のスポーツ合宿誘致など、みる機会の創出や交流の場の創出が少ない。
- ③スポーツ観戦しやすい環境が整っていない。
- ④他分野との連携の推進（スポーツ×歴史など）
- ⑤プロスポーツチームの活用促進

「ささえる」スポーツの推進

- ①スポーツに参画する人や、スポーツに関する活動を支える担い手が不足している。
- ②スポーツボランティアに参加する人が減ってきている。
- ③質の高い指導を行うための資格を持った指導者が不足している。
- ④部活動の地域移行に伴う受け皿が整っていない。
- ⑤他分野との連携の推進（スポーツ×まちづくりなど）
- ⑥プロスポーツチームの活用促進

第6回（8/5）・7回（9/30）審議事項

基本施策

- 「する」スポーツの推進
- 「する」スポーツの活用
- 「する」スポーツの推進のための他分野・他団体との連携
- 「みる」スポーツの推進
- 「みる」スポーツの活用
- 「みる」スポーツの推進のための他分野・他団体との連携
- 「ささえる」スポーツの推進
- 「ささえる」スポーツの活用
- 「ささえる」スポーツの推進のための他分野・他団体との連携

取組の方向性

- 多様な形の「する」スポーツの推進
- 利用者のニーズに対応できるような環境整備
- レガシーの活用
- 「する」スポーツの情報発信
- 「する」スポーツによるまちの活性化
- 相乗効果による「する」スポーツの推進
- 「みる」スポーツの機会創出
- 観戦者のニーズに対応できるような環境整備
- 「みる」スポーツの情報発信
- 「みる」スポーツによるまちの活性化
- 相乗効果による「みる」スポーツの推進
- スポーツを「ささえる」人材の確保
- 「ささえる」スポーツの情報発信
- 「ささえる」スポーツによるまちの活性化
- 相乗効果による「ささえる」スポーツの推進

具体的取組

- ①子どものスポーツ推進
②女性や働く世代・子育て世代のスポーツ推進
③高齢者のスポーツ推進
④障がい者のスポーツ推進
⑤地域のスポーツ活動の推進
⑥全国大会等出場への支援
⑦競技スポーツの人口拡大
⑧（公財）佐賀市スポーツ協会との連携
- ⑨多様な「する」スポーツの環境整備
⑩安全・安心・快適に利用できる施設の整備
⑪学校体育施設の有効活用
⑫指定管理者による管理・運営の充実
- ⑬SAGA2024国スポのレガシー活用による地域振興
⑭SAGA2024全障スポのレガシー活用によるパラスポーツの魅力発信
- ⑮「する」スポーツの情報発信の強化
- ⑯「する」スポーツイベントの開催
⑰アーバンスポーツを活用したまちの賑わいづくり
- ⑱プロスポーツチームを活用した「する」スポーツの推進
⑲他分野との連携を通じた「する」スポーツの推進
- ①スポーツ大会やイベントの開催
- ②スポーツ観戦しやすい環境の整備
- ③「みる」スポーツの情報発信の強化
- ④スポーツ大会・合宿の積極的誘致
⑤プロスポーツチームやスポーツ大会・イベントを活用したまちの賑わいづくり
- ⑥プロスポーツチームを活用した「みる」スポーツの推進
⑦他分野との連携を通じた「みる」スポーツの推進
- ①地域スポーツに携わる人材の育成
②スポーツボランティアの養成
③スポーツボランティアの登録推進
④少年スポーツ指導者の資格取得への支援
⑤少年スポーツ指導者の資質向上及び保護者への啓発
⑥プロスポーツに関わる指導者等の持つ知識や技術の活用
- ⑦「ささえる」スポーツの情報発信の強化
- ⑧大会（パラスポーツを含む）の開催支援
- ⑨プロスポーツチームを活用した「ささえる」スポーツの推進
⑩他分野との連携を通じた「ささえる」スポーツの推進
⑪部活動の地域移行の受け皿となるクラブとの連携